



光る知性 豊かな心 強い意志

南 中 生

長井市立長井南中学校
令和 8年 6月 16日
校長 柿 崎 円

正解のない問いに 未来は宿る

学年テーマ

- 1 年「長井のよさを知ろう（光る知性）」
- 2 年「長井のよさを発信しよう（豊かな心）」
- 3 年「長井に生きる人に学び、自己の生き方を考えよう（強い意志）」

今年度の「総合的な学習の時間」のテーマは「ふるさと長井を探究し、自らの未来を創る」です。全体テーマを受け、学年ごとに探究学習を進めています。

1 年生は長井のよさを知るために、地域で活躍されている方々から講話をお聴きし、働くことの意義ややりがいを学び、地域の歴史や産業について調べて 2 年生の学習に繋がります。また、外部講師から AI を取り巻く環境についてお聴きし、AI 時代をどう生きていくか、将来と生き方を考えます。



2 年生は修学旅行を活かし、「長井市の未来をよりよくするために私たちにできることは何か」を探究します。事前に長井市と（長井市と防災連携協定を結んでいる）東京都大田区について調べ、その中で生まれた疑問や課題意識をもとにテーマを

決め、修学旅行初日に大田区に行って見学や体験をしてきます。その後、大田区で得た学びをもとに長井市への提言へと発展させる計画です。「観光客を増やすにはどうしたらよいか」「若い世代が住み続けたいと思うまちにするにはどうしたらよいか」「長井市の食や文化の魅力をどのように発信できるか」など、子ども達は様々考えています。

3 年生は市内 90 の企業のご協力をいただき、3 日間職場体験を実施します。現在は職場体験に向けて事前学習を進めていますが、企業で働く体験の他に、アントレプレナーシップ教育プログラムでチームで会社をつくり、社会や地



域の課題を発見し、その課題を解決する商品・サービスを考える学習も行います。単にビジネスプランを作ることを目的とせず、「課題発見→調査→企画→対話→発表→振り返り」という一連のプロセスを体験することで、主体性や協働性、創造性や課題解決力を育くむのがねらいです。

正解のない問いから始まる、対話と発見の探究的学びをとおして、これからの時代を生き抜く力をつけていきます。

応援よろしくお願いします！ ～地区中体連大会・前期南中生激励会～

今週末に地区中体連大会が開催されます。3年生にとっては最後の地区大会。正々堂々と戦いきってほしいと思います。先だっの大会で陸上部の皆さんが素晴らしい結果を出してくれました。その流れに乗り、南中旋風を巻き起こすと共に、あいさつや行動面でも勝者になることを期待しています！

大会前日の19日に「前期南中生激励会」を行います。中体連主催の大会に出場する選手を応援する「壮行式」を、一人一人の目標を確認して南中生全員で南中生一人一人を応援する「激励会」と形を変えて3年目になります。当日は学区の6年生（長井小・平野小）をお招きして一緒に応援に参加してもらい、「チーム南中」の一体感を感じてもらいます。保護者の皆様にもたくさんお越しいただき、南中生の追い風となっていただければありがたいです。よろしくお願いいたします！



おいしくごちそうになりました

～3年生バイキング給食～

15日（月）3年生のバイキング給食では、「よりよい食習慣と自己管理能力を身につけ、食に対する関心を持つ」「食事のマナーを身につける」「地元産の農作物への理解を深める」をねらいとし、生産者さんに食材のおいしい食べ方や仕事のやりがいなども教えていただきました。

西置賜校の仲間とも一緒にごちそうになることができ、大変有意義な時間となりました。ありがとうございました。

